

写真展・トーク

菊池和子

フクシマ  
原発事故

# 大地奪われし人々

★くまざわ書店展示スペース

札幌市苗穂 JR 苗穂駅至近  
アリオ札幌 3F

★ 2019年 6月21日(金)～  
7月7日(日)

10:00～21:00 入場無料

★会場内スライドトーク 予約不要  
菊池和子 6月23日(日)14:00～16:00

★会場内トークショー 予約不要  
大泉 樹 7月7日(日)14:00～15:00  
NPO 法人どさんこ海外保健協力会代表理事  
「東日本大震災から私たちは何を学ぶのか？」

★ 主催:特定非営利活動法人  
どさんこ海外保健協力会

問い合わせ・連絡先

080-4049-1135

hopedosanko@yahoo.co.jp



## 菊池和子プロフィール

1945 中国石門市(現・河北省石家荘)生まれ  
1968 東京学芸大学卒・東京都公立小学校教諭となる  
1994 現代写真研究所入所  
2000 東京都公立小学校教諭退職  
2002～2008 ポルトガル・リスボン在住  
2008 帰国  
2012～2015 現代写真研究所にて講師  
写真集「しんちゃん」(草土文化)  
「チマ・チョゴリの詩が聞こえる」(小学館)  
「命の限り」(現研出版)  
「PORTUGAL」(現研出版)  
「フクシマ漂流」「フクシマ無念」(遊行社)  
「この大地奪われし人々」(遊行社)  
「福島芸能の灯を消さず」(遊行社)

写真の行間を知るために大勢のフクシマの人々を  
インタビューし、現地への一時帰宅に同行。  
避難の苦勞・今の心境を聞き歩く。  
人々の小さな声は記録されねば消えていってしまうとの  
思いと、多くの人に伝えたいとの思いで全国を廻る。



写真: 喪失—中間貯蔵地となる我家(大熊町 2017.4.21)